

空木岳(うつぎだけ)は 中央アルプス(木曾山脈)にある 標高2,864mの高峰です 深田は「空木、空木、何というひびきのよい優しい名前だろう。もし私が詩人であったなら空木という美しい韻を畳み入れて、この山に献じる詩を作りたいところだ」と書いています 私は飯田線の車窓からしか見たことがありませんが いつかはその頂に立ってみたい「あこがれの山」の一つです



これが完成した絵です



1、空から塗ります 残雪の連嶺を目立たせるために 濃い青で塗っておきます 地上の残雪にも少し影をつけておきます



4、地面の雪のない場所には 黄土色(イエロー・オーカー)や マーズ・イエローを塗っておきます



2、列車の側面を 灰色(グレー・オブ・グレー)で塗っておきます ここではまだ立体感意識しなくて良いと思います



5、山脈に色を足して 立体感を出していきます 画面左側から太陽光が当たっていると意識して描きます



3、もう一つの主題の山脈に色を置きます 山頂付近の雪は できるだけ塗り残しておきます



6、背後の針葉樹の森 地面の立体感などを描き加えます 最後に列車の細部(窓や床下)を加えて 完成とします